

# 白浜の三段壁が大賞

## 「恋人の聖地」の活動評価

NPOが表彰

白浜町の名勝・三段壁が、静岡市のNPOから「観光交流大賞」を受けた。このNPOはロマンチックな場所を「恋人の聖地」と認定する取り組みを全国で展開している。認定している中の応募してきたところから三段壁を選んだ。町や観光商工団体などでつくる実行委員会は受賞を機に、PRにより力を入れる。

聖地に認定されたことを生かして活動している団体を表彰している。NPO地域活性化支援センターによると、3

年目の今年は68件の応募があり、実績などをまとめた書類の審査で9件を選定。この中から大賞などを決めた。

実行委では、三段壁の「自殺者が多い」という印象をぬぐって恋愛スポットとして売り出すと、NPOへ認定を

申請。三段壁は2016年4月に「恋人の聖地」になった。以来、展望台近くにハート形のモニュメントを設けたり、催しを開いたりしている。

こうした取り組みをNPOは評価した。このほど東京都内で表彰式があり、実行委を代表して出席した白浜観光協会の沼田久博会長が賞状を受け取った。

NPOによると、恋人の聖地は現在、全国に139カ所ある。県内では和歌山マリーナシティが三段壁より先に認定されている。

### 11日に催し

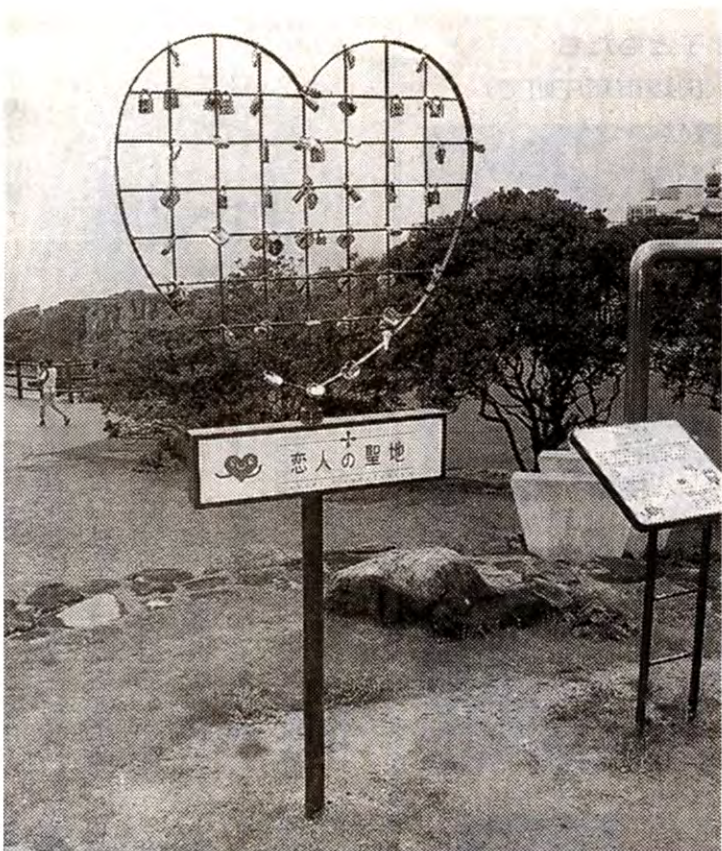
三段壁が「恋人の聖地」になって1年になったのを記念した催しが11日午前10時半～午後3時半、三段壁や周辺で開かれる。飲食物

展望台のそばに設けら

れたハート形のモニユ

メント。南京錠を掛ける人も多い。白浜町の

三段壁で



や雑貨の販売、モンゴル音楽のコンサートなどがある。町や町内の観光商工団体などでつくる実行委員会が主催。小雨決行。

文化功労章を受けたマハバル・サウガゲレルさんと大阪音楽大学の山本敦子さんが共演し、二つの高さの音を同時に歌う「ホーミー」などを披露する。雨天時は三段町内会館が会場になる。

午前11時から先着200人に絵ハガキをプレゼントす

る。実行委事務局は「両親や恋人、友人ら大切な人に思いをハガキで伝えてもらいたい」と話している。三段壁には、聖地認定に合わせてピンク色にした郵便ポストがある。

問い合わせは町民生課内の実行委事務局（0739・43・5702）へ。